

この単元で 身につけるべき力	知識・技能			
	思考・判断・表現		学習指導要領の指導事項を教員が事前に入力	何がどの程度できればB評価なのかを教員が記入
	主体的に取り組む態度			
過去の単元の 成果と課題を活かす	知・技	良さ		課題
	思・判・表	良さ	自己理解・自己管理能力 → 過去の学習・自分の特徴・主体的	課題 生徒が自分自身の過去の学習を振り返り記入する
	主体的	良さ		課題

ABC 評価

単元を貫く学習課題

「

生徒の実態に適した興味や関心が持てる単元名にする

」

学習の見通し	0 (/)	1 (/)	2 (/)	3 (/)	4 (/)	5 (/)	6 (/)	7 (/)	8 (/)	成果物の提出 /)	
学習活動(例)	ガイダンス	一斉学習	単元内自由震度学習 … 学習方法を自己選択・自己決定 (内発的動機付けとなる)								
(私の)課題設定											
学習計画	<ul style="list-style-type: none"> この単元で身につけるべき力を理解する 単元の見通しを持つ 	一斉学習で知識技能を身に付けさせる場合、何のための学びなのかを理解させる。	キャリアプランニング能力 → 計画・今日の学びは将来に繋がる			人間関係形成・社会形成能力 → 他者と協働して学習する		課題対応能力 → 学習課題を何とかする			
目標についての振り返り	毎時間、振り返りをする。 B 評価達成に対して 「できていることは何か」「できていないことは何か」。 めあてに対する学びの進捗状況、ズレをメタ認知する。 教員は、生徒の自己評価に対して適切な評価をコメントし、単元が終わるまでに B 評価を達成できるように指導する。										

単元評価を出した後、
保護者に押印していただく
※キャリアパスが評価の根拠となる

保護者印